

**四国8の字ネットワークのミッシングリンク早期解消
～大規模地震発生の切迫度が高い地域の高規格道路の整備～**

政策提言先 国土交通省

政策提言の要旨

将来、確実に大規模地震に襲われる本県は、その対策を最重要課題として取り組んでいます。高規格道路網「四国8の字ネットワーク」の早期整備はその柱の1つであり、南海トラフ巨大地震への備えとして重要な基盤となるものです。本県をはじめ大規模地震発生切迫度が高い地域の高規格道路は、国の責任において確実に整備するとともに、そのために必要な予算を確保し重点投資することが必要です。

1. 阿南安芸自動車道 北川道路（補助事業）の平成25年度新規事業化
2. 四国横断自動車道 佐賀～四万十間、阿南安芸自動車道 東洋北川道路の計画段階評価を早期に実施

【政策提言の具体的内容】

1. 阿南安芸自動車道 北川道路（補助事業）の平成25年度新規事業化

高知県東部地域は、脆弱な道路しかなく、大規模地震発生時には、揺れによる落石や津波浸水により道路が寸断し、集落や地域全体の孤立が懸念されます。

地震発生後の迅速な救急活動や物資搬送を行うためにも、以下の区間の早期事業化を行い、信頼性の高い高規格道路を早急に整備することが必要です。

【平成25年度新規事業化】

- 阿南安芸自動車道 北川道路（補助事業）

2. 四国横断自動車道 佐賀～四万十間、阿南安芸自動車道 東洋北川道路の計画段階評価を早期に実施

南海トラフを震源とする巨大地震など、大規模地震発生切迫度が高い地域の高規格道路は、国の責任において確実に整備すべきだと考えます。

そのため、まずは揺れや津波により甚大な被害を受ける国道の代替となる以下の区間について、計画段階評価を早急に実施し、ミッシングリンクの早期事業化を行うことが急務です。

- 四国横断自動車道 佐賀～四万十間
- 阿南安芸自動車道 東洋北川道路（直轄代行事業）

【政策提言の理由】

- ◇ 四国8の字ネットワークは、四国の骨格を形成する高規格幹線道路網ですが、ミッシングリンクが存在し、救急搬送の遅れによる救命率の低下や、南海地震時には津波により道路が寸断され、集落や地域全体が孤立することが懸念されます。地震発生後、迅速かつ円滑な救援活動や物資搬送を行うためにも、高規格道路の整備が必要です。